

## 生徒会役員決定

来年度の生徒会役員を決める選挙が行われました。12月8日（火）に行われた立会演説会では、立候補者・責任者とも堂々と自分の考えを発表していました。また、在校生からは立候補者に対して質問や激励の言葉掛けがありました。翌日に行われた投票の結果、以下の4名が信任されました。今後、生徒会で相談し、今後は、本部役員や専門委員長が委嘱されます。



生徒会長 さん 副会長 さん 副会長 さん 応援団長 さん

### 4人のスローガン

- さん：一人一人が時間を守る学校を作ります。
- さん：礼儀正しい活気あふれる学校を目指します。
- さん：みんなが輝ける明るい学校を作ります。
- さん：全校一人一人が仲間を応援できる学校にします。

## 栄光の記録

- よい歯の標語 優秀賞  
3年 山本 陸斗
- 漢字検定合格者（11月実施）  
3級 2年 濱本 有姫 中村 優那  
5級 1年 岩崎 亮太
- 数学検定合格者（11月実施）  
3級 3年 岩崎夕津夏  
4級 2年 中村 優那 森川 葵  
5級 2年 石塚 楽夢



## 1月の主な予定

- 7日（木） 3学期始業式（給食あり） P T A本部役員会
- 11日（月） 成人の日
- 13日（水） オープンスクール
- 14日（木） 3年実力テスト
- 15日（金） P T A会長立候補〆切
- 17日（日） 佐渡市中学校バレーボール1年生大会
- 21日（木） 専門委員会
- 22日（金） 実用英語検定
- 23日（土） 県新人卓球大会（小千谷）
- 28日（木） 全国標準学力検査（NRT）① 3年保護者会①
- 29日（金） 全国標準学力検査（NRT）② 3年保護者会② P T A 2学年集会
- 30日（土）・31日（日） 佐渡市バスケットボール新人大会



|  |  |  |
|--|--|--|
|  | <b>相中だより</b><br>第8号                      | <b>佐渡市立相川中学校</b><br>生徒数 1年23名 2年35名 3年32名 計90名<br>令和2年12月21日発行 |
|  | TEL 74-2157<br>mail aikawa-js@sado.ed.jp | 教育目標<br>ともに支え ともに生きる<br>～仲間とともに地域とともに～                         |

## 12月10日「世界人権デー」に寄せて

人権教育担当 松村 祐子

### 相川中学校では

相川中では、人権に関する意識を高めるために様々な取組を行っています。今年度は「p4c」という手法を取り入れています。テーマに関して生徒が問いを考え、コミュニティーボールを回しながら対話を行います。相手の言葉に耳を傾け、自分の考えを語ります。話しやすい雰囲気を作るためには、お互いが相手のことを認め、尊重し合うことが大切になってきます。回数を重ねるごとに、セーフティーが高まり、自分の考えを伝えることができるようになりました。

また、文化祭では、3年生がクラス企画の中で「改革」という劇を披露しました。いじめや差別のない世界を造るためにはどうしたらいいのか。そんなテーマの台本を生徒が作成し、演出を考え、みんなで練り上げました。見ていた全ての人が、いじめについて考える契機となりました。

### 生徒会の取組

人権強調週間（相川中では11/9～11/27に設定）に、生徒会でも様々な活動を行いました。「いじめ見逃しゼロスクール集会」については先月の学校便りでも紹介しました。「**体育祭や文化祭で全校が一体となり、温かい雰囲気に包まれたように、【お互いの良さを認め合い、たすけあい、応援し合う】そんな空気が日常生活でも触れる、いじめのない相川中学校を作っていきましょう！**」という提案が生徒会本部からなされました。

学年委員会が企画した「ありがとうウィーク」で、クラスの「サンクスツリー」を作りました。友だちへのいろいろな「ありがとう」の気持ちが、一枚一枚の葉っぱに書かれています。ふとした友だちの思いやりに気付くとともに、普段はなかなか伝えられない感謝の気持ちを言葉で伝えることができました。



### 身の回りの人権問題

|                |                |                 |
|----------------|----------------|-----------------|
| 女性に対して         | 子どもに対して        | 高齢者に対して         |
| 障害者に対して        | 部落差別問題         | 外国人に対して         |
| 感染症患者に対して      | 新潟水俣病被害者に対して   | 北朝鮮による拉致被害者に対して |
| 犯罪被害者やその家族に対して | 刑を終えて出所した人に対して | インターネットによる人権侵害  |
| その他様々な人権問題     |                |                 |

上の表のように、私たちを取り巻く地域社会には様々な人権に関する課題があります。また、日々変化していく社会情勢の中、新たな問題も発生しています。今年度は新型コロナウイルス感染症に関する差別問題が大きく取り上げられました。

今年度相川中では「インターネットによる人権侵害」を重点的に取り上げて、被害者にも加害者にもならないために心掛けることを考えました。この問題で恐ろしいのは、一度情報がネット上にさらされてしまったら、消すことはできないということです。ネットや SNS を活用する際は細心の注意を払う必要があります。

社会の中の人権問題に関心を払い、差別を許さない気持ちをもつこと。私たちのすぐ近くにいる誰かを、心ない言動で傷つけたり悲しませたりしないこと。そんなことを意識して生活していきたいものです。